おこっぺ 議会だより

第137号
平成26年5月15日

町の花ハマナス　町の木ナナカマド

発行／〒098-1692 紋別郡興部町旭町 興部町議会　TEL（0158）82-2131 FAX（0158）82-2990　編集／議会広報特別委員会

空手少年団（日本空手協会）

空手少年団（和道空手連合）

第１回町議会定例会 …… P2～3
平成26年度予算特別委員会・臨時議会報告 …P4～5
総務社会常任委員会所管事務調査報告 …… P5
町政ここが聞きたい …… P6～7
議員活動報告・編集後記 …… P8

平成26年 第1回
町議会定例会のあらまし

平成26年第1回町議会定例会は、3月11日㈫開会され、町政執行方針・教育行政執行方針・行政報告、議案等29件を審議、17日～19日の3日間で新年度予算等の付託議案を審議する予算特別委員会を開催、20日、提案されたすべての案件を審議し閉会した。

町長行政報告

TVh興部中継局の整備

民間テレビ放送のTVhについては、昨年11月末に紋別中継局が開局し、沙留地区で視聴が可能となりました。

興部中継局につきましては、平成25年度の国の補助制度を活用し、繰越事業で平成26年10月末を目途に中継局整備を終え、11月には本運用が開始出来るよう準備を進めています。

碌町長

興部高等学校間口確保対策

興部高等学校の出願状況につきましては、29名となっており、再編整備計画で存続の対象となる20名以上を確保し、3月5日より試験が行われ、3月17日が合格発表の日程となっている。

今後も、興部高等学校間口確保対策協議会を中心に、議会の皆様をはじめ、保護者及び教育関係者のご理解とご協力をいただき、一人でも多くの生徒が興部高等学校に入学していただけるよう、適切な支援策を講じて参ります。

英語指導助手について

現在勤務している、ジェフリー・ムーアさんは、本年7月で3年間の契約期間満了となるが、本人の意向として、引き続き興部町での語学指導を望んでおり、もう一年間、興部町において英語指導に当たっていただくことになりました。

そのための諸手続きを今後進めます。

英語指導助手授業風景

一般会計補正予算（第7号）

今回の補正は、歳入歳出の決算見込みによる増減が主なもので、3億2千741万2千円を追加し、歳入歳出それぞれ44億9千826万6千円とした。

歳出の主なもの

○財政調整基金積立金元金
　2億1千万円増
補正により生じた剰余金の積立

○障害者自立支援給付費
　390万円増
制度改正及び利用者の増により

○国保病院事業会計負担金
　3千万円増
会計決算見込みにより、病院運営の安定化のため

○草地畜産基盤整備事業委託料
　3千519万円増
事業清算分の減及び国の補正対応による草地改良等の委託事業量の増により

○ホタテ分散作業合理化・新技術導入事業補助金
　1千79万円増
沙留漁組が実施する事業に対する、道の交付金及び町補助金

稚貝作業風景

主役はあなたです！

議会を傍聴してみませんか

（手続きは、傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけ）

議会に対するご意見、ご要望がありましたら、議会事務局までお寄せください。

特別会計等補正予算

特別会計等7会計で補正予算が提案され、原案通り可決した。補正の主なものは、各会計の事業実施に伴う歳入歳出決算見込みによる増減である。

①平成25年度興部町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額は、575万2千円を追加し、総額6億4千685万2千円とした。

○国庫支出金等の決算見込みにより

②平成25年度興部町後期高齢者医療に関する特別会計補正予算（第1号）

補正額は、600万5千円を減額し、総額5千244万5千円とした。

○現年度分保険料の減額等

③平成25年度興部町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額は、3千297万9千円を減額し、総額2億6千709万6千円とした。

○介護サービス利用者の減による給付費の減額等

④平成25年度興部町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）

補正額は、95万円を追加し、総額5千900万円とした。

○認知症対応型通所介護サービス事業の準備経費

⑤平成25年度興部町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

補正額は、18万8千円を減額し、総額2億2千960万2千円とした。

○各委託料の入札執行残の減額等

⑥興部町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

補正額は、224万2千円を減額し、総額2億3千996万2千円とした。

○各委託料の入札執行残の減額等

⑦興部町国民健康保険病院事業会計補正予算（第4号）

○補正内容は、年間延患者数の決算見込みによる収入及び支出の増減等

制定・改正された条例・規則

①町職員の修学部分休業に関する条例の一部を改正する条例

②町職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例

③興部町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例

④興部町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

⑤興部町営牧野設置条例の一部を改正する条例

⑥興部町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例

⑦興部町公共下水道条例の一部を改正する条例

⑧興部町国民健康保険病院使用料手数料条例の一部を改正する条例

⑨興部町介護サービス事業条例の一部を改正する条例

⑩北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約

その他議決した案件

○町道の路線認定について

新町4号道路・しおさい公園道路・沙留旭町12号道路・沙留旭町13号道路・宮下線道路の5路線を新規認定した。

○町道の路線変更について

北2丁目道路及び南3丁目道路の2路線を終点変更した。

○オホーツク町村公平委員会委員の選任について

平成26年度 予算特別委員会

委員長 小泉優子
副委員長 松村裕治

3月17～19日の3日間開催 【案件】各会計予算案及び関連議案計14案件

平成26年度各会計予算案を予算特別委員会に付託

予算特別委員会

平成26年度一般会計を始め6特別会計、国保病院会計の各予算案と関連する条例等6議案について、3月11日設置された予算特別委員会に付託された。

同日直ちに、予算特別委員会を開催し、小泉委員長、松村副委員長を選出、審査にあたっては慎重且つ充分なる審査を目標として、3月17日より審査を行った。

本会議委員長報告要約

我が町を取り巻く社会経済情勢は、百年に一度といわれた世界同時不況から5年が過ぎ、「アベノミクス」効果もあり、景気の最悪状態は脱していますが、経済、雇用情勢は引き続き厳しい状況にあり、このようなかなか、町の目指すべき将来像とした「魅力・活力・協力が融和し発展するまち・おこっぺ」の具現化に向けて、地方財政計画・町総合計画に基づき平成26年度予算案が編成された。

本予算の審査に当っては、財政健全化や地方分権の取り組み等の諸課題を勘案し、住民生活環境に不可欠な行政サービスを怠ることのないよう、また、その予算が適切に執行されるよう、事業の緊急性や必要性を考慮しながら慎重に審査を行った。

平成26年度予算執行、及び施策の実施においては、まず、委員会の審査過程において出された意見を十分尊重するとともに、町の総合計画に基づき、着実に事業を実施し、早期に成果があらわれるよう予算の執行に努めること。

次に、中学校統廃合事業、バイオマス事業、生活インフラの更新事業、幼保一元化等をはじめとする重要課題を踏まえ、町の将来を見据えた上で、財政状況を勘案した予算の執行に努めること。更に、「持続可能な健全財政の確立」に向け、職員一人ひとりが財政の危機意識を念頭に置き、各事業の執行に努めること。

また、行政サービスの実施に当っては、住民に不安を与えることなく優しく且つ分かり易い説明を怠ることのないよう特に留意すること。これらのことを踏まえたうえで、厳しい財政状況下においては平成26年度予算が適切に執行されるよう望むところである。

3月19日、全ての審査が終了し、採決の結果、平成26年度興部町一般会計予算他7特別会計等予算並びに関連する条例6件、合わせて14議案について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

○平成26年度興部町一般会計予算

予算特別委員会

40億4千820万円
○平成26年度各特別会計等予算合計
40億9千826万円
全8会計総計
81億4千646万円
㈱平成26年度各会計予算の詳細並びに町政執行方針及び教育行政執行方針は、「広報おこっぺ4月号」に、同予算・事業等については、「おこっぺのまちづくり」（4月中旬配付）に掲載されております。

臨時議会報告

平成26年第2回町議会臨時会は、2月10日に開催され議決案件1件が審議された。

○平成25年度興部町一般会計補正予算（第6号）

補正内容は、緊急生活支援対策事業費の増額による補正で、補正額は、871万円を追加し、総額41億6千241万4千円とし、原案どおり可決した。

総務社会常任委員会所管事務調査報告

平成26年1月21日議員控室で関係所管課の説明を求めた。

1．北海道立興部高等学校間口対策事業調査

○入学時支援金（平成20年度から実施）

○通学費補助（平成17年度から実施）

○衛星放送受信料補助（平成5年度から実施）等々の他興部高等学校への進学シュミレーションや卒業生の進路状況等調査した。

北海道立興部高等学校

2．社会教育関連主要施設の利用状況調査

※体育施設（屋内外）社会教育施設の利用状況等を調査した、利用者減少の施設が多く、建設から相当年数が経過して老朽化が顕著であることから抜本的な対策が必要である。

3．①子ども子育て支援事業（幼保一元化対策）について

※興部町で平成27年度からスタートする予定の「子ども・子育て支援制度」の実施に向けての経過報告、進捗状況、今後のスケジュール等の報告を受けた。

②認知症通所介護サービス事業について

※認知症対応型通所介護サービスを平成19年7月からNPO法人ぬくもりで沙留において運営されていたが利用者の減少から3月末で休止することになった。町として現利用者の継続を図る事が必要であり、かつ、認知症施策による家族等への在宅介護の支援を図るため町直営のサービス事業を実施する。

事業内容

老人福祉センター（仲町）のデイサービスセンターを使用してNPO法人ぬくもりの協力を得て「サービス提供時間の拡大と独自サービスとなる宿泊サービスの提供をする。」

事業実施の予定は4月1日。

議会の動き

平成26年2月10日以降

2月10日　議会全員協議会
〃　議会運営委員会
〃　第2回町議会臨時会
22日　文化サークル交流の夕べ

24日　議会全員協議会
〃　総務社会常任委員会
〃　産業建設常任委員会
25日　オホーツククリーンミート役員会
3月1日　興部高校卒業式
4日　大漁祈願祭・龍神講
7日　議会運営委員会
11日　第1回町議会定

町政ここが聞きたい!!

Q 観光・商工業の育成について

佐藤吉春議員

A 地域ブランド開発研究に対応していく

砕　一寿町長

Q 興部町の第一次産業人口22％、第二次産業30％、第三次産業48％、圧倒的に多い第二次第三次産業の存続と発展が町づくりに重要課題であり、町長は将来の町づくりに具体的な政策があるかお答えください。

A 木材が、自由化になり、町が衰退していく中で、農業、漁業にシフトした歴史がある。基幹産業があって枝葉が出てくるということであります。

豊かな環境の中で酪農と水産が発達しているわけであり、これを十分に今後活用した中で観光の発展に取り組む。

Q 私から一つの提案があります。当町は、標高50ｍの観光の環境が整備された酪農の丘があり、オホーツク農業科学研究センターを観光施設兼宿泊或いは展望施設として活用開放し、観光スポットとしての利用の考えはないか。

A まず財政の再建、議員が言われた環境の良いものがあり、特産品もあり、26年度から、観光自体を産業として育成できるか検討します。

Q 希望の溢れる町として将来世代に残すため、時代に乗り遅れない地域ブランドの創作と定着が必要と考えますが町長の考えは。

A 商工業として活性化させることは真剣に取り組まなければならない。過去を検証し、地域ブランドについては、開発・研究に対応していく。

Q 町が生き残るために、独自のアイデアで観光客を誘致し、興部町も生き残りをかけて考えて頂きたい。

〃	例会（1日目）
	議会広報特別委員会
13日	議会運営委員会
14日	沙留漁業協同組合通常総会
17日	第1回町議会定例会（7日目）
〃	全員協議会
〃	予算特別委員会（1日目）
18日	予算特別委員会（2日目）
19日	予算特別委員会（3日目）
20日	第1回町議会定例会（10日目）
〃	紋別地区消防組合議会定例会
〃	西紋別地区環境衛生施設組合議会定例会
〃	西紋別地区総合開発期成会総会
27日	広域紋別病院企業団議会定例会
31日	興部保育所・沙留保育所卒園式
4月5日	高橋はるみ北海道知事を囲んで

Q 風力発電の廃止判断について

佐藤吉春議員

A 補助金返還ないので廃止判断

砕　一寿町長

Q 「広報おこっぺ12月号」の町長日誌に風力発電について書いている。他人事で片づけてしまう日誌の内容に声なき大多数の町民は怒りに震えていると思う。風力発電のギアボックスの修理に4千万円もかかること自体に疑問があり、どの様な気持ちで日誌を書いたのかお聞きしたい。

A 改修の補助を求めて、経済産業省の資源エネルギー庁に行きましたが採算の取れる発電施設ではなかったという事です。広報等での説明が不十分であったことは否定しません。

Q 風車の事業が2億円、2分の1補助で、補助金の返済は有るんですか。

A 補助の返還はないという事で廃止届を出した。

風力発電施設

Q 第三セクターに対する施設・設備の貸与とその取扱いについて

佐藤吉春議員

A 議会とも相談し方向性をだす

砕　一寿町長

Q 「三セク・クリーンミートの冷凍機修理経費」について質疑したい。公共施設、及び設備の貸与についての消耗品の選別等と賃貸料との整合性は取れているのか。

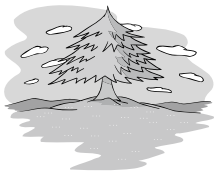
A クリーンミートの施設と町の部分の積算根拠と言うことになるが、きちっとした根拠をもっていないと思う。委託料或いは管理料についてもずっと同じ金額できており明確でない。

Q 賃貸料が月10万、管理費が1万円かかり、年間の賃貸料1百8万円と言うのは、2億4千万円の施設賃貸料としてはあまりにも低くバランスが悪いのでは。

A 私も15年から町長として引き受け経営の再建に携わってきて、町の特産品と言う中一つの産業を作っている。軌道に乗せたい。もう少しご猶予をいただきたい。

Q もう少し力を入れた再建、透明な形にして再建の道を探ることもあると思うが。

A 26年度中に議会とも相談をし、方向性、何年計画か、会社として目標を持って一歩進めて考えたい。



の意見交換会

8日　興部高校入学式
11日　北オホーツク農業協同組合通常総会
15日　議会運営委員会
17日　オホーツク町村議会議長会事務局長会議
18日　議会運営委員会
〃　第3回町議会臨時会
〃　全員協議会
21日　西紋地区林業・林産業安全大会
22日　議会報告会（意見交換会）興部地区
23日　議会報告会（意見交換会）沙留地区
24日　議会広報特別委員会

議員活動報告

議会全員協議会

議長　山川　孝義

2月10日、2月24日協議会を開催し、次の事項について、理事者及び所管課からの説明を受け、質疑を行った。

2月10日

○興部町緊急生活支援対策事業について

2月24日

○平成26年度国保病院改築事業について

○公営企業法改正に伴う会計規定の見直しについて

○消防緊急デジタル無線設備整備工事費の補正について

○TVh興部中継局整備関連事業について

○消費税改正に伴う各種使用料・手数料の取り扱いについて

○収納対策に関する取り組みについて

産業建設常任委員会

委員長　矢野　幸三

2月24日委員会を開催し、次の事項について、所管課からの説明を受け、質疑を行った。

○自給飼料緊急特別支援資金利子補給事業について

○草地畜産基盤整備事業に係る補正予算の計上について

○道路ストック総点検事業について

総務社会常任委員会

委員長　松村　裕治

2月24日委員会を開催し、次の事項について、所管課からの説明を受け、質疑を行った。

○沙留小学校複式学級解消に伴う教職員の人件費の取り扱いについて

○学校給食費の改定について

○財務会計システムについて

議会運営委員会

委員長　小泉　優子

2月10日、3月7日、13日、委員会を開催し、次の事項について審議した。

2月10日

○平成26年第2回議会臨時会の運営について

3月7日

○平成26年第1回議会定例会の運営について

○平成26年度議会報告会（意見交換会）について

3月13日

○平成26年第1回議会定例会の運営について

事務局職員の異動

○よろしくお願いします
4月1日付で議会事務局長になりました。
日下　学
（前産業振興課長補佐）

○ありがとうございました
4月1日付で総務課長となりました。
畑山　研二

編集後記

長く、厳しい冬も終わり、待望の新緑の春の到来です。それと共に消費税の17年ぶりの3％増税により8％となり、アベノミクスによる株高、円安などの影響もあり公共料金をはじめ、多くのものが値上がりの春となっています。テレビなどで観られる好景気感は地方には未だなく、大都市の好景気がかえって地方の疲弊に拍車をかけているような気がします。国政も大都市や大企業だけを見るのではなく、地方や中小企業をしっかり見据え国全体を考えた国政を望むものです。

国際情勢を見るとロシアによるウクライナのクリミア編入に端を発したウクライナ問題の決着しだいでは、一層、不安定なものになります。オーストラリアとのEPA協定、TPP交渉など、国民生活に大きな影響を与え、特に地方ほどその影響が大きく安倍首相のかじ取りは更に難しさをましています。

このような中、興部町においても、平成26年度予算が成立しました。我々の任期も残り1年あまりとなり、議員一同、初心に戻り誠心誠意努めてまいりますので、更なるご支援、ご指導よろしくお願いいたします。

〔記：藤渡昭博広報委員〕

広報委員長　佐々木忠行
副委員長　藤渡　昭博
委員　小泉　優子
委員　矢野　幸三
議会事務局長　日下　学
庶務議事係主査　岡崎　峰子